

委18-4

試験用ロケット 1号機

打上げ計画書

(昭和49年8・9月期)

昭和 49 年 7 月

宇宙開発事業団

試験用ロケット1号機打上げ計画

(註) 試験用ロケット1号機打上げ計画の概要は、次のとおりである。

(註) 試験用ロケットはQ'ロケットまたはETV-I型ロケット(Engineering Test Vehicle)ともいう。

1. 打上げ実施期間

宇宙開発事業団

東京都港区浜松町2丁目4番1号

世界貿易センタービル

理事長 島 秀 雄

2. 打上げ場所

宇宙開発事業団種子島宇宙センター

鹿児島県熊毛郡南種子町

3. 打上げ期間

昭和49年8月28日(水)から9月12日(木)まで

(16日間)

4. 打上げ実施責任者

副理事長 松 浦 陽 恵

5. ロケットの機種および機数

試験用ロケット1号機およびMT-135P型T-11,12号機の計3機である。

6. 打上げの目的

(1) 試験用ロケット1号機

試験用ロケットは、昭和50年度以降に予定している人工衛星打上げ用Nロケットの打上げに必要な各種試験を行うためのものであり、第1段に固体燃料、第2段に液体燃料を用いる2段式ロケットである。

今回打上げる1号機は、第2段の推進系としてダミーを用いており、第2段ガスジェット装置および姿勢基準装置による制御性能の確認、第1,2段分離機構の作動確認、関連地上設備との機能的な整合確認等を行うことを目的とする。

(2) MT-135P型ロケットT-11,12号機

MT-135P型ロケットは、人工衛星の打上げに必要な上層の気象データを取得するための1段式固体ロケットである。今回打上げるT-11,12号機は、種子島上空の風向、風速および気温の観測を目的とする。

7. 打上げ予定日等

機 種	打上げ予定日	海面落下時間帯	延期する場合の期間 および海面落下時間帯
MT-135P型ロケット T-11号機	8月28日(水)	10:30~11:00	同日の15:00~15:30,または 8月30日(金)~9月12日(木)までの うちの次の時間帯 10:30~11:00 もしくは15:00~15:30
試験用ロケット 1号機	8月29日(木)	15:00~15:45	8月30日(金)~9月12日(木)までの うち次の時間帯 15:00~15:45
MT-135P型ロケット T-12号機	8月30日(金)	10:30~11:00	同日の15:00~15:30,または 8月31日(土)~9月12日(木)までの うちの次の時間帯 10:30~11:00 もしくは15:00~15:30

打上げ予定日に天候その他の理由により打上げができないときは、「延期する場合の期間および海面落下時間帯」欄の範囲内で延期する。

なお、この場合、原則として試験用ロケットをMT-135P型ロケットに優先して打ち上げることとするが、機種異なるロケットを同一日に打ち上げることはない。

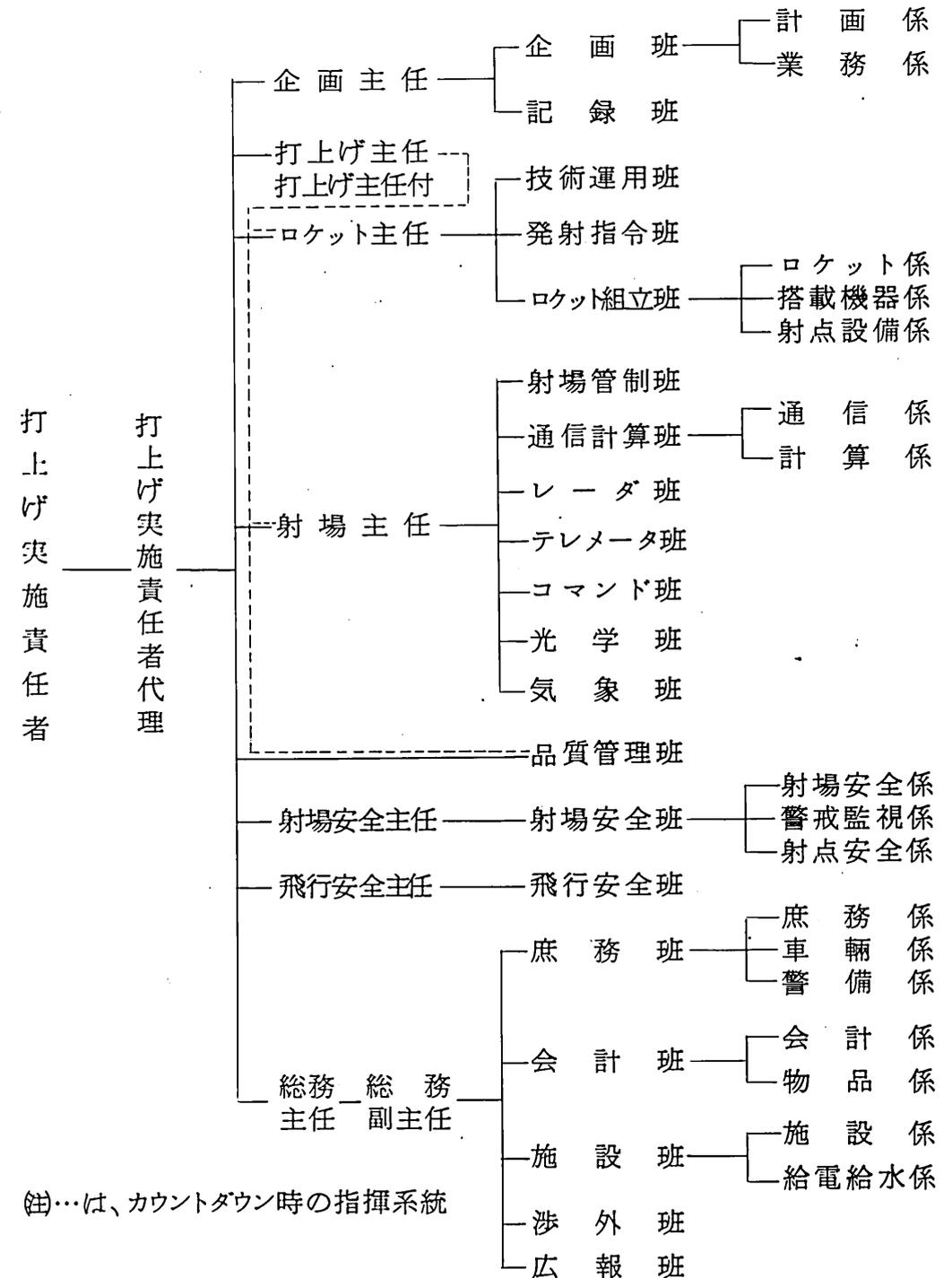
8. 通 知

次の要領により打上げに関する通知を行う。

- (1) ロケット打上げの実施、延期等は、原則として打上げ予定日の前日 15 時まで決定し、すみやかに通知する。
- (2) 打上げを実施する旨通知した場合であっても、当日になって天候その他の理由により、打上げを延期することがある。この場合は、すみやかにその旨を通知する。
- (3) ロケットの打上げが終了した場合は、すみやかにその旨を通知する。
- (4) 通知方法
 - ア. 通知先は、別紙に示すとおりである
 - イ. 連絡は、電話(場合によっては電報)で行う。
 - ウ. その他
 - ① 東京、福岡および那覇航空交通管制部ならびに東京空港事務所情報課には、打上げ時刻の 2 時間前にも通知する。
 - ② 漁業関係者には、漁業無線局を通じて無線放送を行うとともに、ラジオ(南日本放送、宮崎放送および大分放送)により周知する。
 - ③ このほか、NHK テレビ鹿児島放送局等のテレビ放送により周知する。
- (5) 一般航行船舶に対しては、海上保安庁の水路通報により航空機に対しては、航空局からのノータムによりそれぞれ通知する。

9. 打上げ隊の編成

打上げ隊の編成は、下表に示すとおりである。



(注)…は、カウントダウン時の指揮系統

10. 安 全

安全の確保を図るため、次の要領により警戒を行う。

(1) 陸上の警戒

打上げ当日の陸上警戒区域は、別図1のとおりである。

ア. 打上げ当日

(ア) 射場付近の陸上の警戒については、鹿児島県警察本部および種子島警察署に依頼する。

(イ) 射場内の警戒については、警戒区域内に一般の人が立ち入らないように立札による表示をするほか、必要に応じて係員を配置して宇宙開発事業団が警戒にあたる。

イ. 打上げ当日以外

(ア) 危険物の取扱い場所等の周辺の警戒については、必要に応じて立札による表示を行い、または、係員を配置して、宇宙開発事業団が警戒にあたる。

(2) 海上の警戒

海上のロケット落下予想区域は、別図2、3のとおりである。

打上げ当日の海上のロケット落下予想区域の警戒については、第十管区海上保安本部および鹿児島県に依頼するほか宇宙開発事業団が警戒にあたる。

また、第十管区海上保安本部鹿児島海上保安部に宇宙開発事業団から連絡員を派遣し、射場との間の専用回線によって緊密な連絡にあたる。

(3) 航空機に対する警戒

航空機に対する警戒については、大阪航空局鹿児島空港事務所および大阪航空局種子島空港出張所に依頼する。

また、大阪航空局種子島空港出張所に宇宙開発事業団から連絡員を派遣し、射場との間の専用回線によって緊密な連絡にあたる。

(4) 射場における警戒表示方法

ア. 打上げ当日は、射場内に黄旗を掲げる。

イ. 打上げ30分前に赤旗を掲げる。

ウ. 打上げ2分前に花火を1発あげる。

エ. 打上げ終了後は、花火を2発あげるとともに、赤旗をおろす。

オ. 緊急事態の際は、サイレンを断続的に吹鳴する。これを解除する際は、サイレンを15秒間吹鳴する。

11. リハーサル(予行演習)

次の予定で、リハーサルを実施する。

試験用ロケット1号機 8月26日(月)

なお、天候その他の都合により、リハーサルの予定日を変更することがある。

12. 報道関係

(1) 報道関係者には、安全確保に留意しつつロケットおよび射場内の施設設備を公開し、取材の便宜を図る。

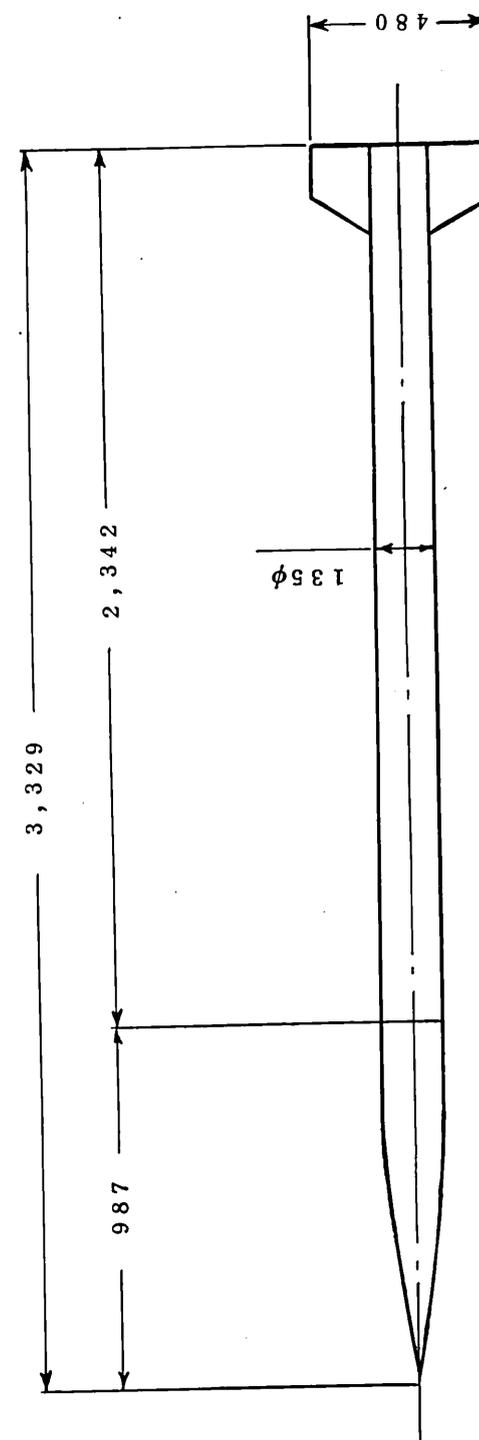
(2) ロケット打上げの結果については、打上げ終了後、企画主任から概略の発表を行う。

13. ロケットの性能および諸元

機 種 諸 元	MT-135P型 T-11,12号機	試験用ロケット1号機					
		第 1 段		1.2段段間部	第 2 段	ノーズコーン	
		主モータ	補 助 ブースタ				
形 式	固 体	固 体	固 体	-	-	-	
全 長(m)	3.329	2 1. 8 1 5					
		11.925	5.794	1.250	5.300	3.340	
外 径(m)	0.135	1.410	0.316	1.410	1.400	1.400	
全 重 量(t)	0.068	3 9. 3					
推 薬 重 量(t)	0.038	208	25	-	4.7(ター)	-	
平 均 推 力(t)	0.8	74.0	9.9 × 8	-	-	-	
燃 焼 秒 時(s)	10.5	61	6.2	-	-	-	
発 射 上 下 角(°)	80	7 7					
発 射 方 位 角(°)	110	1 1 0					
到 達 高 度(Km)	56	1 1 5					
水 平 飛 行 距 離(Km)	46	2 8 5					
搭 載 機 器	テレメータトランス ポンド 温度計	ガスジェット制御装置、レーダトランスポンダ、 テレメータ送信装置、補助姿勢基準装置、 指令破壊受信装置、タイマ 計測装置					

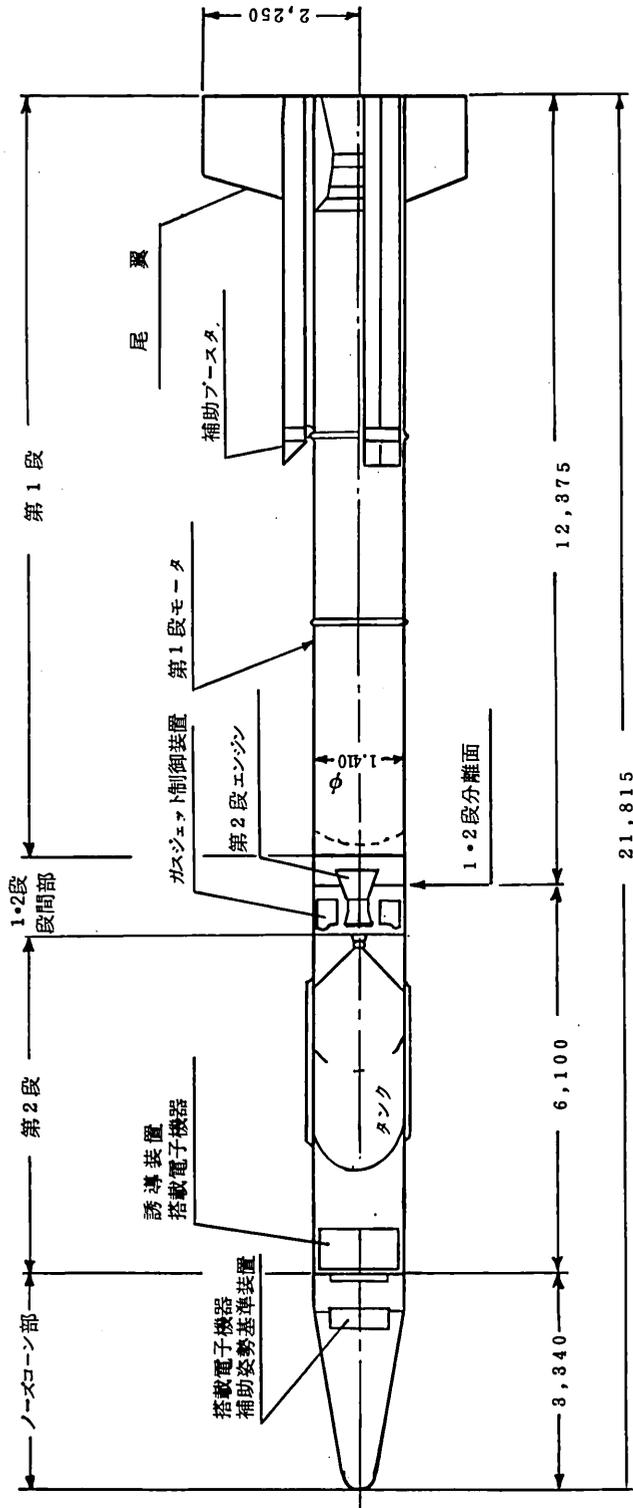
14. ロケットの概要

(単位: mm)

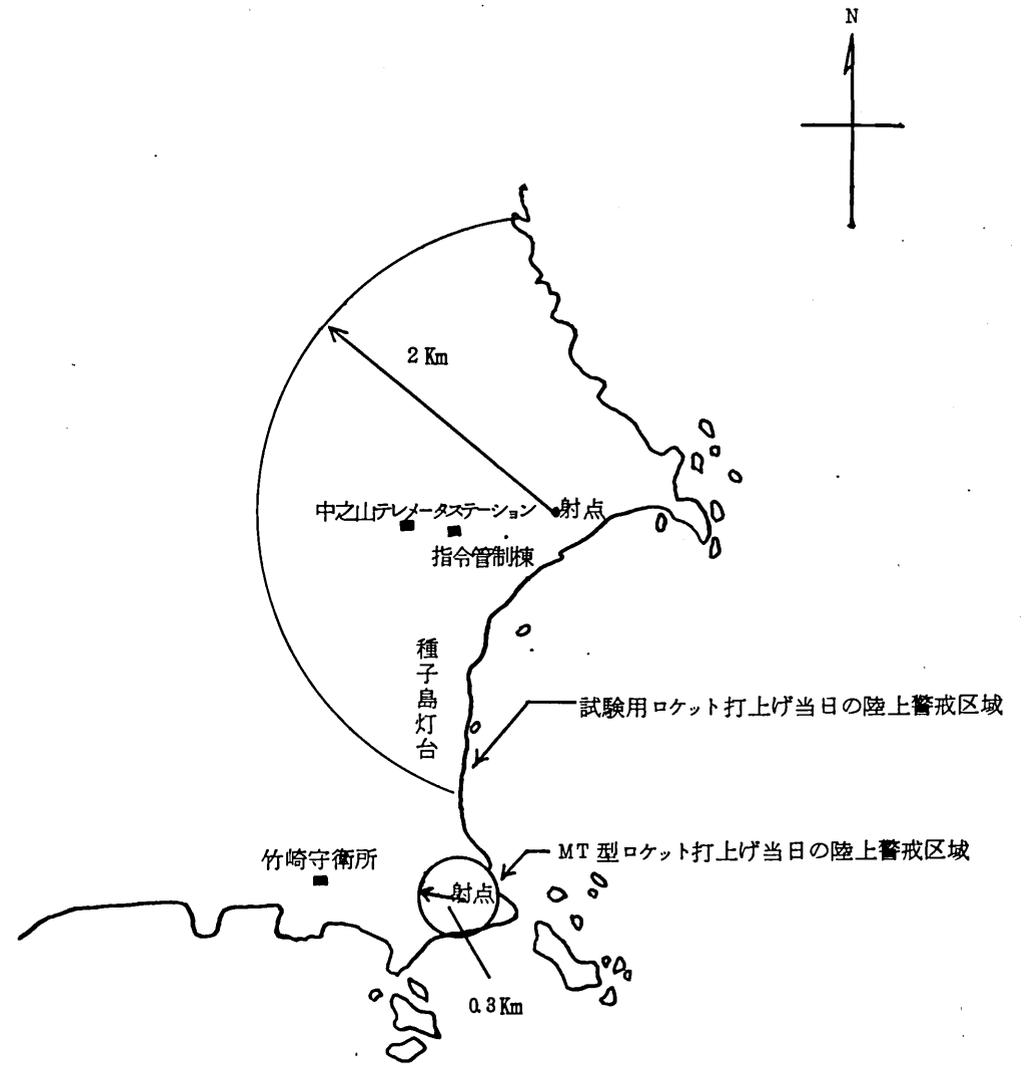


MT-135P型T-11,12号機

試験用ロケット1号機

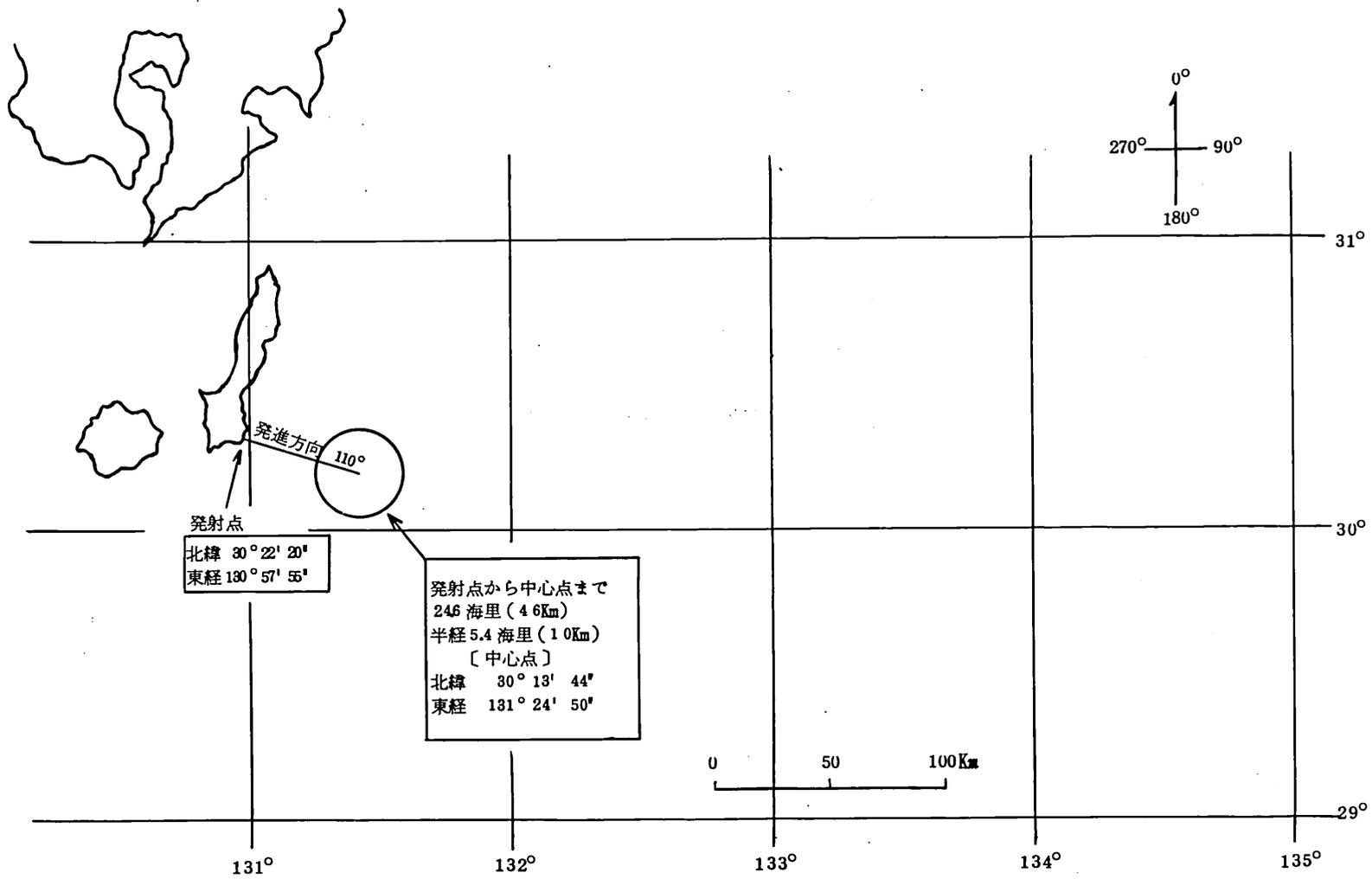


別図(1) 陸上の警戒区域



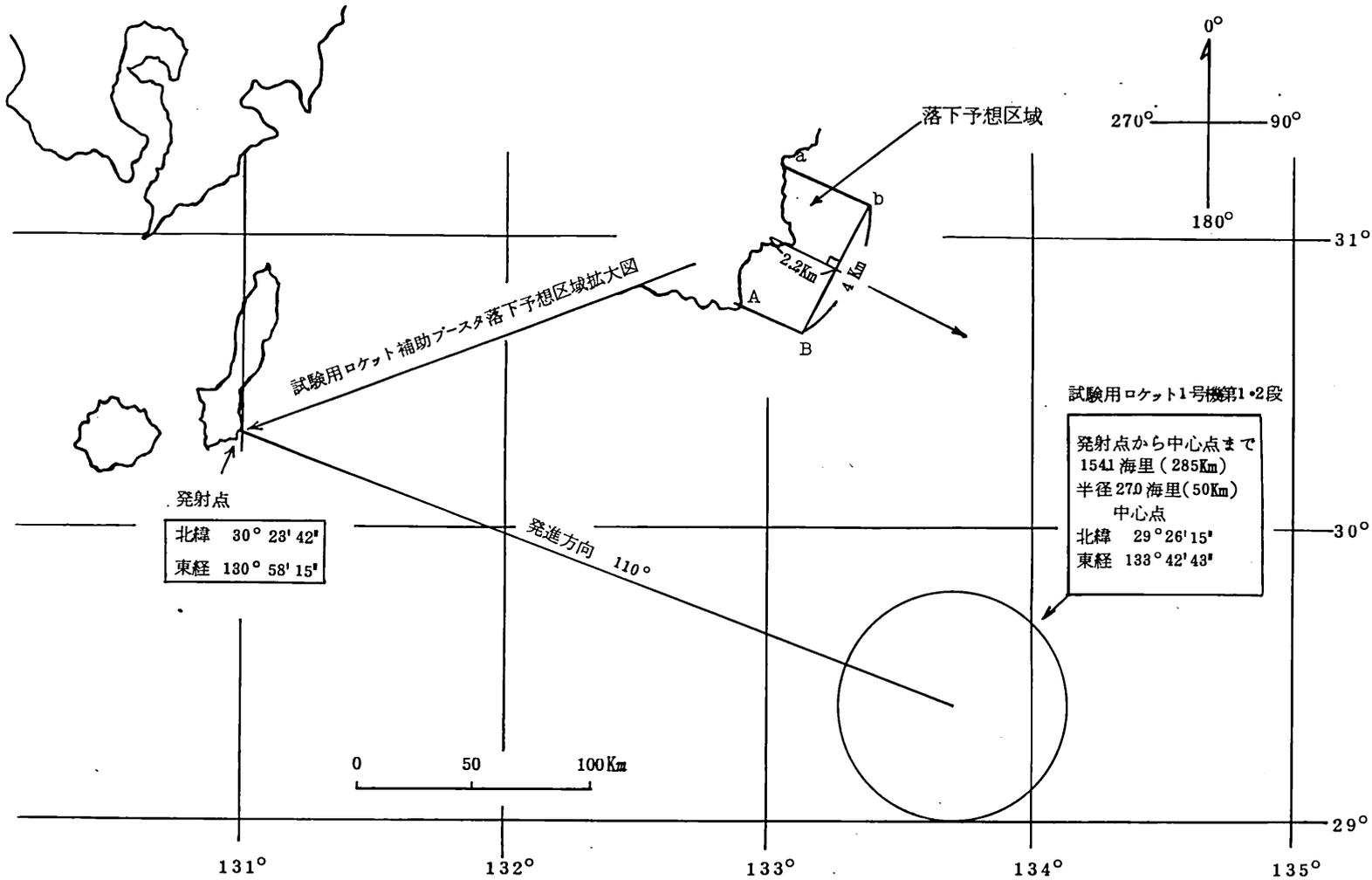
別図(2) MT-135P型T-11,12号機落下予想区域

—12—



別図(3) 試験用ロケット1号機落下予想区域

—13—



- 鹿兒島地方气象台予報課
- " 高層課
- 海上自衛隊鹿屋基地
- 鹿兒島県警本部外勤課
- " 企画部企画課
- " 水産商工部漁政課
- N H K 鹿兒島放送局
- 南日本放送
- 共同通信鹿兒島支局
- 時事通信 "
- 読売新聞 "
- 鹿兒島旅客船協会
- " 貨物船海運組合
- 鹿兒島県漁業協同組合連合会
- " 指導漁業協同組合連合会
- 串木野漁業協同組合
- " 島平 "
- 鹿屋市 "
- 西桜島村 "
- 鹿兒島県旋網 "
- 東串良町 "
- 指宿市 "
- " 岩本 "
- 開聞町漁業協同組合
- 出水市 "
- 市来市 "
- 東市来町 "
- 十島村 "
- 種子島測候所
- " 灯台
- " 警察署
- " 上中駐在所
- " 平山駐在所
- " 莖永駐在所
- 熊毛市庁
- 西之表市
- 中種子町
- 南種子町
- 種子島電報電話局
- 九州電力熊毛営業所
- " 南種子営業所
- 熊毛記者クラブ
- 南種子町漁業協同組合
- 中種子町 "
- 西之表市 "
- 中種子町漁協熊野支所
- 中種子町漁協屋久津支所
- 南種子町漁協竹崎支所
- 南種子町漁協浜田支所
- 南種子町漁協広田支所
- 西之表市漁協住吉支所
- 西之表市漁協浦田湊支所
- 西之表市漁協東海支所
- 中種子町漁協浜津脇支所
- 鹿兒島営林署熊野担当区
- 鹿兒島営林署上中担当区

- * 航空局運航課
- 那覇航空交通管制部
- 東京航空交通管制部
- 福岡航空交通管制部
- 東京空港事務所情報課
- 東京大学宇宙航空研究所
- 宮崎県経済部水産課
- 大分県林業水産部漁政課
- 広島県農政部水産課
- 愛媛県農林水産部水産課
- 高知県水産商工部水産課
- 宮崎放送
- 大分放送
- 宮崎県漁業協同組合連合会
- 大分県指導漁業協同組合連合会
- 広島県漁業協同組合連合会
- 高知県 "
- 愛媛県 "
- 日本カツオ・マグロ "
- 日本西海漁業協同組合
- 大分県無線漁業協同組合
- 八西漁業無線局
- 深浦 "
- 須崎無線協同組合
- 室戸漁業無線局
- 土佐清水無線漁業協同組合
- 松戸中央無線局
- 油津漁業無線局
- 富島漁業協同組合
- 青島 "
- 折生迫 "
- 内海 "
- 油津 "
- 大堂津 "
- 南郷 "
- 栄松 "
- 外浦 "
- 串間市東漁協市木支所
- 串間市東漁業協同組合
- 串間市東漁協宇津支所
- 串間市漁協本城支所
- 串間市漁協金谷支所
- 串間市漁業協同組合
- * 焼津 "
- * 静岡県鰹鮪漁業協同組合
- * 勝浦漁業無線局
- * 静岡県無線漁業協同組合
- * 三崎漁業無線局
- * 伊東 "
- * N H K 国際報道部

*は試験用ロケット打上げの際に追加される通知先